

優先利用などの設定事例

施設名	優先・先行利用対象	受付開始日	
世田谷パブリックシアター	パブリックシアター / シアター tram	<p>■芸術活動に関係するものを優先(申し込み期間を早く設定して、長期優先を打ち出しているため、事実上、芸術活動関係の利用となっている)</p> <p>■調整にあたっての基準:設置目的にあったものを優先し、施設利用の促進につながるもの、つまり長期のものを優先している。</p> <p>参考:第1条 区民が優れた演劇、音楽等の文化及び芸術を享受することができる機会並びに区民が自ら文化活動及び芸術活動を実践することができる場を提供するとともに、区民の地域交流活動、国際交流活動等を促進することにより、豊かな地域社会の形成に資するため、東京都世田谷区太子堂四丁目1番1号に世田谷区立世田谷文化生活情報センター(以下「センター」という。)を設置する。</p>	
北九州芸術劇場	中劇場 / 小劇場	<p>■1年前の月初日(毎月1日、1月は4日)から受付を開始。</p> <p>■受付開始日(11:30~12:00)に限り、演劇・舞台芸術事業を優先的に受付。(受付開始日12:00以降は、通常受付となり先着順)</p>	
長久手町文化の家	森のホール	芸術文化活動目的での利用	利用日の属する月の12か月前
		練習目的で舞台のみの利用	利用日の属する月の3か月前
		その他の利用	利用日の属する月の6か月前
新潟市民芸術文化会館	劇場	全部利用	18月前の第1受付日午前10時より
		一部利用(3階席及び劇場バルコニー席を利用しない場合)	13月前の第1受付日午後2時より
		練習目的で舞台・オルガンのみを利用する場合	3月前の第2受付日午後2時より

事業評価方法設定事例

資料3-2

施設名	事業評価	実施年	評価方法	備考
世田谷文化生活情報センター	世田谷文化生活情報センター事業評価等に関する調査	H13年	<p>●施設整備の過程で取りまとめられた「(仮称)文化・生活情報センター事業計画大綱(1993年10月)」に基づき、開館後3年間の実績の評価・分析と、課題の整理や方向性の提示を行っている。実績の評価・分析にあたっては、以下の2種の調査を実施している。</p> <p>・アンケート調査(対象:観客、一般来場者、Sept会員、一般区民)</p> <p>・インタビュー調査(世田谷区関係セクション、外部専門家、利用団体)</p>	
北九州芸術劇場	北九州芸術劇場事業評価	H15年(開館年)から毎年	<p>●以下の項目等により、事業評価を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 観客調査 経済波及効果 パブリシティまとめ(以上は毎年実施) 学芸事業参加者調査(H16) 学芸事業グループインタビュー(H16) 市民調査(H17) グループインタビュー(H18) 小学校を対象とした学芸調査(H19) 貸館利用者調査(H19、20) 劇場スタッフを対象としたグループインタビュー(H20) 	
まつもと市民芸術館	松本市民芸術館事業評価	H20年度	<p>●「公立ホール・公立劇場の評価指針」を活用した事業評価</p> <p>●まつもと市民芸術館事業評価アンケート(利用者アンケート)</p> <p>●まつもと市民芸術館の事業運営による経済効果分析</p>	(財)地域創造「地域の文化・芸術活動支援事業」により実施
可児市文化創造センター	可児市文化創造センター事業・運営の実績及び経済波及効果に関する調査	H21年度	<p>●劇場運営基礎データの収集・分析</p> <p>●劇場運営に関するアンケート調査(対象:自主事業公演の観客、貸館事業の施設利用者、施設の来館者、ワークショップ等の参加者)</p> <p>●経済波及効果の把握分析</p> <p>●パブリシティ効果の把握分析</p>	